

セッション名	テーマ	オンデマンド配信	オンデマンド配信で取得可能な単位
特別講演1	IPWとPOCは褥瘡回診から始まり進化した	○	
特別講演2	2025年に知るべきフレイル・サルコペニアの最新知識	○	
招聘講演	2025年問題から2040年問題へ 第8次医療計画、地域医療構想は何を目指すのか	○	
教育講演1	特定行為のデブリードマンはこうすれば上手くできる！	○	
教育講演2	陰部清拭が標準ケアになる時代の到来	○	
教育講演3	予防的スキンケア：健やかな皮膚を保つためのケアとは	○	
教育講演4	臨床におけるポジショニング実践にかかわる課題	○	
教育講演5	重症軟部組織感染症のアセスメントと治療	○	
教育講演6	体圧分散用具のメカニズム 一体圧分散マットレスの知識の再構築ー	○	
教育講演7	創傷被覆材を理解する	○	
教育講演8	褥瘡予防・管理における特定の栄養素研究の最前線	○	
教育講演9	最新版；フルタ・メソッドによる外用薬の使い方・活かし方	○	
教育講演10	足を守るためのフットケア	○	
教育講演11	DESIGN-R2020：褥瘡アセスメントの発展と活用	○	
教育講演12	MDRPI 対策 ～残された問題と今後の課題～	なし	
教育講演13	近未来、褥瘡予防にロボット介護機器ができることは？ 褥瘡予防への活用の可能性	○	
教育講演14	褥瘡に対する物理療法	○	
教育講演15	薬剤関連褥瘡について	○	
シンポジウム1	どうする!?今後の褥瘡治療の外用療法	○	
シンポジウム2	褥瘡発生・難治化メカニズム研究の最前線	○	
シンポジウム3	褥瘡管理にプライマリケア診療看護師が挑む！	○	
シンポジウム4	褥瘡と鑑別を要する皮膚疾患	○	皮膚科領域講習は現地参加のみ付与
シンポジウム5	ポケット褥瘡の治療戦略	○	形成領域講習
シンポジウム6（日本病態栄養学会合同企画）	専門管理栄養士による褥瘡患者への栄養介入と効果	一部演題のみ	
シンポジウム7	多職種で取り組む在宅褥瘡の2025年問題	○	
シンポジウム8	排便コントロールから考える褥瘡感染・重症化予防	一部演題のみ	
シンポジウム9	高齢者施設における褥瘡対策の課題と展望	一部演題のみ	
シンポジウム10	次世代を育成する褥瘡教育	○	
シンポジウム11	褥瘡予防・管理におけるGLIM基準の運用と活用	○	
シンポジウム12	がん患者の褥瘡対策はいつからはじめるか？	○	
シンポジウム13	地方における在宅褥瘡ケアの現状	○	
シンポジウム14	「リハビリ、栄養、口腔連携体制」における褥瘡対策の実際	○	
シンポジウム15	褥瘡対策におけるシーティングクリニック運営の実際	○	
シンポジウム16	災害時における褥瘡栄養支援で行ったこと、出来ること	○	
委員企画1	いまさら聞けない、保険診療のキホンとギモン	○	
委員企画2	在宅症例から抽出した問題点を徹底討論～何に困った？何がわからない？	一部演題のみ	
委員企画3	褥瘡部位別のリハビリテーション	○	
委員企画4	車いすアスリート支援の活動報告 ジュニア世代選手の支援から見てきた課題と褥瘡学会にできること	○	
委員企画5	褥瘡チームにおける褥瘡・創傷専門薬剤師の役割	○	
委員企画6	褥瘡（じょくそう）の定義に関するコンセンサスシンポジウム	○	
委員企画7	コンセンサスシンポジウム 「不可避褥瘡（UPI）」とは何か？	一部演題のみ	
委員企画8	知っておきたい褥瘡予防・管理ガイドラインの使いどころ	一部演題のみ	
委員企画9	褥瘡対策用具の用語と取扱説明書の読み方～安全で有効な使用のために～	○	
委員企画10	薬剤実習	なし	
委員企画11	在宅におけるサステイナブルな褥瘡予防プログラムの実装：ケアマネジャーとの共創	一部演題のみ	
委員企画12	2025年問題に立ち向かう地域連携、多職種連携	○	
委員企画13	研究助成	一部演題のみ	
ワークショップ1	行列が中華街まで殺到する褥瘡相談所！	なし	
ワークショップ2	全員参加型ワークショップ 全員正解するまで帰れま10！	なし	
ランチョンセミナー16	褥瘡ケアの鍵は"栄養管理"にあり ～今改めて学ぶ褥瘡治療を促す栄養素～	○	
一般演題（口演・ポスター）	ー	なし	